

【赤潮】

透明度は、内湾で 2.7~5.8 m, 内房海域で 5.0~16.5 m でした (図 5)。植物プランクトンの指標となるクロロフィル a 濃度は、内湾で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下~9 $\mu\text{g/L}$, 内房海域で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下でした (図 6)。赤潮は確認されず、プランクトンの優占種は、珪藻コシノディスカス属、シュードニッチア属等でした。

千葉県の赤潮の目安

色	オリーブ~褐色
酸素飽和度	150% 以上
透明度	1.5 m 以下
pH	8.5 以上
クロロフィル a	50 $\mu\text{g/L}$ 以上

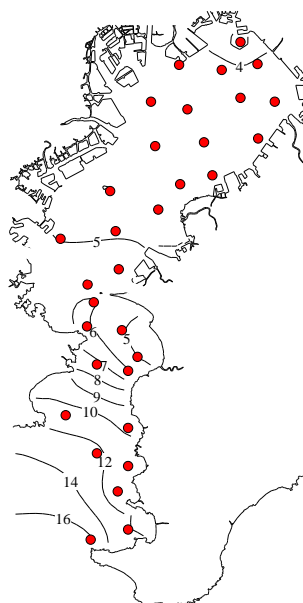


図 5 透明度

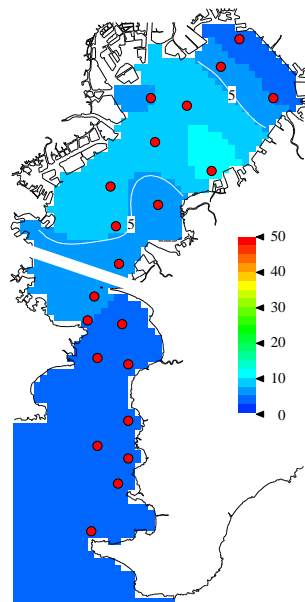


図 6 クロロフィル a 濃度

【貧酸素水塊】

貧酸素水塊は湾奥部に分布していました。鉛直方向の厚みは小さくなっていました (図 7, 8)。

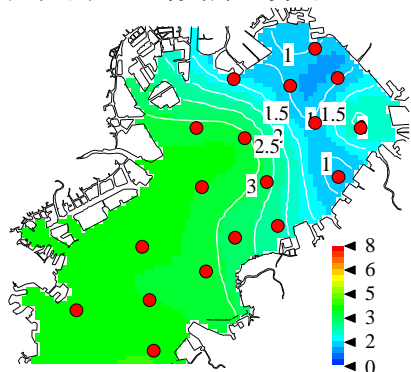


図 7 内湾底層の溶存酸素量 (ml/L)

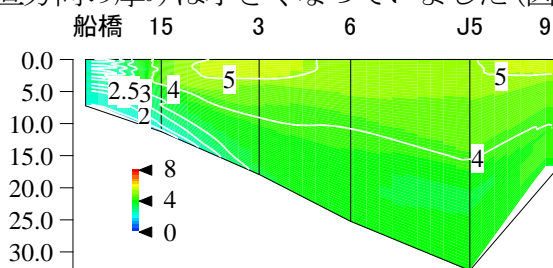


図 8 内湾縦断面の溶存酸素量 (ml/L)

貧酸素水の基準

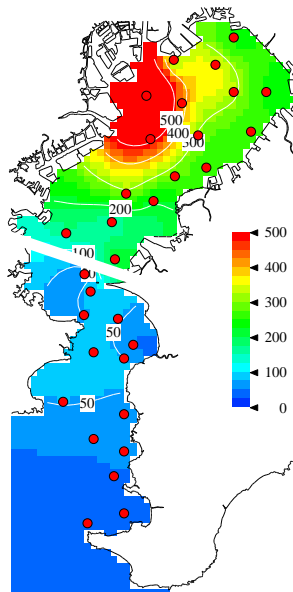
溶存酸素量	2.5 ml/L 以下
酸素飽和度	50% 以下

【栄養塩】

表層の窒素 (DIN) は、内湾で 43 $\mu\text{g/L}$ ~831 $\mu\text{g/L}$, 内房海域で 11 $\mu\text{g/L}$ ~75 $\mu\text{g/L}$ でした。表層のリン (DIP) は、内湾で 7 $\mu\text{g/L}$ ~61 $\mu\text{g/L}$, 内房海域で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下~11 $\mu\text{g/L}$ でした (図 9)。

内湾では、最近 10 年間の平均値より窒素、リンともに高くなっていました (表 1)。

DIN



DIP

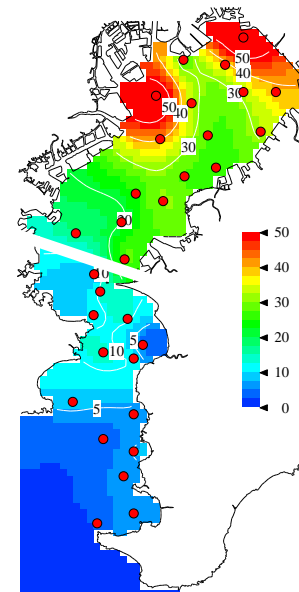


図 9 表層の栄養塩濃度 ($\mu\text{g/L}$)

【黒潮】

黒潮はA型流路でした。黒潮は房総沖を接岸して流れていました（図10）。

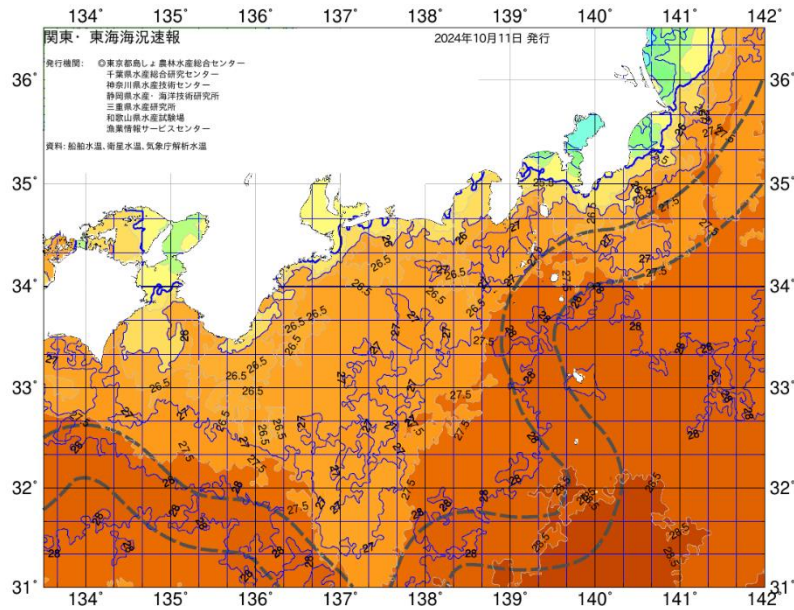


図10 黒潮の動き（令和6年10月11日）

表1 主な調査点の水質調査結果(表層, 溶存酸素量のみ底層)
():最近10年間の平均値(2014~2023年)

調査点	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	pH	溶存酸素量 (ml/L)	アンモニア態窒素 (μg/L)	溶存無機態窒素 (μg/L)	リン酸態リン (μg/L)	クロロフィルa (μg/L)	
内湾	船橋	22.7 (23.4)	33.5 (28.3)	2.7 (2.4)	7.9 (8.4)	1.1 (3.7)	142.3 (46.8)	222.3 (228.7)	61.5 (23.3)	1.2
	st.15	22.6 (23.3)	29.8 (28.4)	4.7 (4.2)	8.3 (8.5)	1.0 (2.5)	71.1 (48.0)	355.9 (182.6)	36.2 (24.2)	4.5
	st.3	21.5 (23.2)	27.8 (28.3)	4.5 (3.0)	8.4 (8.5)	3.1 (1.7)	69.9 (27.2)	436.7 (221.0)	33.9 (22.1)	7.1
	st.6	21.6 (23.1)	27.6 (28.4)	4.8 (3.1)	8.3 (8.4)	3.4 (2.9)	84.9 (40.0)	510.5 (219.1)	39.6 (23.7)	6.6
	st.9	22.6 (23.3)	31.3 (30.0)	4.8 (3.0)	8.4 (8.4)	3.3 (3.7)	15.0 (24.1)	145.1 (122.7)	19.7 (20.0)	6.0
	st.BC (盤洲Cブイ)	22.3 (23.5)	29.9 (29.9)	4.3 (2.8)	8.4 (8.4)	2.3 (3.8)	29.9 (34.0)	242.6 (138.3)	24.4 (24.2)	9.3
	st.8 (盤洲A南)	22.3 (23.1)	31.0 (30.2)	4.7 (3.2)	8.3 (8.4)	3.2 (3.4)	43.2 (28.1)	210.5 (133.9)	29.5 (21.8)	2.9
	富津	21.9 (22.8)	31.8 (30.2)	5.5 (3.4)	8.2 (8.3)	3.7 (4.1)	33.4 (36.8)	201.8 (172.2)	26.6 (18.9)	2.9
内房海域	st.2KH (第2海ほ下)	23.4 (22.8)	33.0 (31.6)	6.0 (4.2)	8.3 (8.3)	3.8 (5.1)	20.0 (19.8)	75.5 (89.1)	11.9 (14.1)	3.3
	st.31	23.5 (22.8)	33.2 (31.6)	7.3 (4.9)	8.3 (8.3)	3.8 (5.0)	15.6 (15.5)	65.3 (85.4)	10.9 (19.0)	0.4
	st.23	24.2 (24.3)	34.3 (33.5)	12.5 (11.9)	8.3 (8.2)	4.4 (5.1)	9.6 (7.8)	31.2 (23.3)	0.7 (3.2)	0.6
	st.1	25.4 (24.5)	34.7 (33.7)	16.5 (14.8)	8.3 (8.3)	4.0 (5.0)	8.2 (20.3)	11.9 (34.3)	0.3 (2.9)	0.6
	st.10 (下洲沖)	23.9 (22.8)	32.8 (31.5)	5.0 (4.1)	8.4 (8.3)	3.9 (5.6)	10.5 (13.4)	51.7 (85.3)	10.3 (13.0)	1.8
	st.12 (湊沖)	24.3 (22.9)	33.4 (32.0)	5.0 (4.6)	8.3 (8.3)	3.6 (5.7)	0.5 (8.9)	24.5 (43.8)	0.5 (8.6)	2.2
	st.22 (保田沖)	24.1 (23.9)	33.8 (33.3)	9.5 (10.0)	8.3 (8.3)	4.2 (5.0)	7.0 (11.3)	37.6 (23.9)	4.3 (2.8)	0.6
	st.24 (富山沖)	24.4 (24.3)	34.4 (33.6)	10.5 (11.5)	8.3 (8.2)	4.1 (5.1)	4.3 (14.8)	29.8 (25.9)	5.7 (2.5)	0.6
	st.26 (館山湾内)	24.6 (24.6)	34.6 (33.6)	12.0 (13.0)	8.3 (8.2)	4.0 (5.1)	11.6 (11.7)	25.6 (24.3)	4.3 (3.4)	0.6

注) ※ 透明度、pH、クロロフィルaの欄の橙色は赤潮の基準に、溶存酸素量の欄の青色は貧酸素水の基準に達していることを示します。